

審査のポイント

項目		評価基準	
実施体制・計画	1	業務実施方針	業務の目的、条件、内容を深く理解しているか。また、業務に対する取り組み意欲が強く感じられるか
	2	業務実績	過去10年間の皇室御臨席の全国規模の大会の受注実績件数により評価(最大5件まで記載可) 別記第8号様式に記載すること
	3	業務実施体制	業務実施体制は適切かつ効果的であり、迅速かつ確実な業務遂行が可能と認められるか。また、協力企業がある場合、当該企業の選定は妥当か
	4	業務実施担当予定者	和歌山県内の宿泊輸送等の事情に精通し、業務に関する専門性を有しているか。また、これまでの業務遂行実績から業務完了までの迅速かつ確実な遂行能力が認められるか
	5	工程	実施計画策定から業務完了までの工程の考え方は妥当か。また、作業工程の途上で発生することが予想される課題と対応方針について、これまでの業務遂行実績を踏まえて具体的に述べており、かつ、その内容は適切か
	6	実行委員会との役割分担	業務実施及び計画策定における実行委員会(和歌山県)との役割分担を具体的に述べているか。また、その考え方は妥当か
各計画に対する提案	7	招待者管理計画	事務処理方法および管理体制は適切であり、変更やキャンセルに対して柔軟な対応が可能か。また、個人情報保護対策は妥当か
	8	宿泊計画	必要となる宿泊施設、客室数は適切か
			宿泊施設の選定基準(アクセス、サービス等)は適切か
			現実的な配宿計画となっているか
			式典会場への輸送に適した選定となっているか
	9	輸送計画	必要となるバスやハイヤー等輸送車両の確保数は適切か。また、和歌山県内のバス会社およびタクシー会社の状況を考慮して選定しているか
			和歌山県内の交通事情等を踏まえた効率的な輸送ルートとなっているか
			運行管理に当たり、実現性の高い体制等となっているか
			緊急時(災害、遅延、悪天候等)の対策が十分に検討できているか
	10	受付計画	参加者区分に応じた適切な受付方法が提案されているか
			参加者の識別計画は、行事の運営を円滑に行うことができるよう検討されているか
			記念品等の調達、配布計画は適切か
	11	駐車・誘導計画	必要となる駐車場の検討が十分され、実現性の高い計画となっているか
			安全かつ円滑な誘導計画やサイン計画となっているか
12	弁当計画	必要となる弁当数量の確保は可能か。また、計画策定にあたり、下記事項に十分配慮されているか 県産食材の使用、搬入・配布体制(食中毒予防対策を含む)、搬出体制(ゴミ回収方法を含む)、容器や包装資材等の環境配慮	
13	視察計画	森林・林業への理解を深め、自然、伝統文化、特産物等の和歌山県の魅力を満喫できる内容となっているか。また、視察コース別の行程、料金、人数および募集方法は妥当か	
14	料金徴収計画	料金徴収、精算方法およびその体制は妥当か。また、各種料金(キャンセル料や振込手数料等)の取り扱いは適切か	
価格*	15	価格	-
	16	具体性	内訳や積算根拠が具体的かつ詳細に記載されているか
	17	経費縮減の工夫	経費節減を図るための工夫や配慮について、これまでの業務遂行実績を踏まえ、具体的かつ実現可能な方法を明確に述べているか

*価格は令和7年度見積書及び令和8年度概算経費が対象